

復活!!

2002年にスタートした「こわれ者の祭典」は、
障害を受け入れ、障害と共に生きるための
自己肯定パフォーマンス!

こわれ者の祭典

～いつでもコロナさんと一緒に!～

★12月26日(土) 12時開場 13時開演 (16時終演)

★りゅーとぴあ劇場 **入場無料** YouTubeも配信

申し込み不要!先着300名様!



★出演者

※会場では、検温・消毒・マスク着用・連絡先の確認にご協力ください。

こわれ者の祭典代表 アルコール依存症  月乃光司	こわれ者の祭典副代表 摂食障害  Kacco	新潟NPO協会代表  高橋和枝	ゴールド人材&脳性マヒ芸人  ホットマン&DAIGO	手話リングアナウンサー  鬼木笑
車いすパフォーマー  松村マコト	AKS認定依存症予防 教育アドバイザー  田村勝弘	社会課題を エンターテインメントする  NAMARA	新潟妖怪研究所所長  高橋郁丸	まちごと美術館ことごと館長  肥田野正明
乳がんステージ4の葬儀司会者  谷藤幹枝	新潟市議会議員  内山 航	ダイバーシティインクルージョン芸人  ジェームス藤井	NPO法人Colorfulmap  中村優美	身寄りなし問題研究会  須貝秀昭
こわれ者の祭典初期メンバー  キバヤシオズ	新潟市ひきこもり 相談支援センター  齋藤勇太	★司会者:  松井弘恵		 江口 歩

主催：こわれ者の祭典実行委員会（江口 歩） 後援：新潟市
協力：にいがたパイロットクラブ/新潟妖怪研究所/NPO法人Colorful map/フードバンクにいがた
お問合せ：新潟お笑い集団NAMARA ☎025-290-7385
この事業は新潟市からの補助金を受けて実施しています。



2020/12/26 りゅーとぴあ劇場「復活！こわれ者の祭典」

ご寄付のお願い

「復活!!こわれ者の祭典」開催にあたり、ご寄付のお願いです。

今回のイベントは、様々な病気や障害を受け入れて、病気や障害と共に生きていくことがテーマになっています。

コロナ禍において、ますます生きづらさを抱え、自殺者も増えています。少しでも生き抜くヒントを提供できればと YouTube 配信もいたします。新潟市から助成金をいただくことになってはいますが、入場無料ということもあり、正直、運営費が足りなくて困っています。

最初から計画を立てて運営しろ!という話なのですが、すみません、急ですが、入場料程度の寄付金を広く多くの方にお願ひして、このイベントを成立させたいと考えています。

福祉に関する問題には様々な要素が関係しているのに対し、現在その「総合窓口」的な存在がありません。

例えば、ひとり親の赤ちゃんが発達障害だったとします。病院に連れていくことが出来ず、子育てもなかなか出来なくて、虐待に近い状態になって、小学校では変わり者として、いじめられ、不登校になり、その後、引きこもりになって、やっと社会へ出たとしても非正規雇用で貧困問題を抱え、なかなか結婚できない…。

このような問題にぶつかった時、相談窓口はその都度別々で、一生を通し共通で相談できる窓口は現在のところありません。福祉に関するひとつの問題に多角的な要因が絡んでいる今、「医療ビッグデータ」ならぬ「福祉ビッグデータ」を構築し、その人の人生に適切な手助けをすることができるシステムが必要だと感じます。

今回のイベントは、様々な病気や障害の当事者、支援者、行政、市議会議員らにも参加してもらい、縦割りではなく人生の連続性に合わせた「福祉の総合窓口」ができることを願って開催するものです。

ぜひとも趣旨にご賛同いただき、皆様からのご支援をよろしくお願い申し上げます。

こわれ者の祭典実行委員会 江口歩

復活！こわれ者の祭典

日時:2020年12月26日(土) 13:00~16:00 会場:りゅーとぴあ 劇場 入場無料

2002年から始めた「こわれ者の祭典」は、病気も障害も受け入れて、共に生きていくことを宣言するパフォーマンスイベント。2年ぶりに行われる「復活!!こわれ者の祭典」は、病気も障害もコロナも受け入れて、共に生きていく者たちの「生きざまの祭典」でもあります。

本公演の主旨をご理解頂き、サポートを賜りたくお願い申し上げます。

寄付金: 1口2,000円

【ご寄付くださる方は】

●銀行振込み

第四銀行 古町支店 普通1351383

有限会社ナマラエンターテイメント 代表取締役 江口歩

●クレジット決済、コンビニ払い

(イベントサイト)



【お問合せ】 有限会社ナマラエンターテイメント

TEL025-290-7385 FAX025-290-7386 office@namara.tv